



家畜保健衛生所だより

R8.2.27

群馬県前橋市で豚熱（CSF）が発生 （国内 101 例目、群馬県 15 例目）

2月26日、群馬県前橋市の養豚農場においてCSFの患畜が確認されました。今年度、養豚場での発生は4件(98～101例目、全て群馬県)となります。

【発生農場の概要】

- ・ 農場所在地 群馬県前橋市
- ・ 飼養頭数 約2,000頭
- ・ 経緯 2月25日:農場から離乳豚に異状がみられるとの通報があり検査実施
CSFの疑いが生じたため国※による精密検査を実施
2月26日:患畜決定(精密検査陽性) ※農研機構動物衛生研究部門

県内では、2月26日に大洲市で発見された死亡イノシシでCSF感染が確認され(県内33例目)、感染確認区域は県内の広範囲に拡大しています。

中予管内の養豚場は全て感染確認区域内に位置しています。周辺環境にはウイルスが存在するものと考え、飼養衛生管理の徹底を改めてお願いします！

◎豚熱ワクチンの適時・適切な接種

飼養衛生管理を徹底の上、適切な用法・用量によるワクチン接種を行ってください。

◎施設の点検及び修繕

豚舎内へのウイルス持込みには、ネズミなどの小動物の侵入が原因となることがあります。畜舎壁や柵などは定期的に点検し、破損があった場合には速やかに修繕しましょう。

◎飼養豚に異状がないか、日々の健康観察をお願いします。

CSFは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等の異状がないか、毎日確認し、異状がみられた場合には、すぐに下記までご連絡ください。

中予家畜保健衛生所 電話 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)